

ウルフェン (1981)

WOLFEN

メディア 映画

ジャンル ホラー サスペンス

製作国 アメリカ

時間 110分

初公開日 1981/09

公開情報 東映洋画

【キャッチコピー】

われわれは一人ずつ、確実に狩られていく。

その聴力は一人間の思考音を聴き分け
その視力は一人間の魂を直視し
その嗅覚は一人間の行動を予見する。
そして攻撃力は一現代科学を遥かに凌ぐ

【解説】

1980年頃、「ハウリング」「狼男アメリカン」と並んで期待されていた“狼”映画であったが、これは狼男でもなく人狼でもない狼そのものを描いた作品。ただ狼といっても、アメリカが建国される以前からこの地に棲んでいた特殊な狼で、その能力は人知を遥かに超えるという。物語は、謎の惨殺事件を追う刑事を中心にミステリー・タッチで進むが、いかんせん高尚な作品にしようとしたのが失敗、こういう題材なのに恐ろしく退屈な作品になっている。ソラリゼーション（当時としては珍しい）を駆使したウルフェンの視点など、ユニークな所も少なくなかったが、「ウッドストック／愛と平和と音楽の三日間」の監督M・ウォドレーの手腕もあまり奮わなかった。

【クレジット】

監督	マイケル・ウォドレー	Michael Wadleigh	
製作	ルパート・ヒッツィグ	Rupert Hitzig	
製作総指揮	アラン・キング	Alan King	
原作	ホイットリー・ストリーバー	Whitley Strieber	
脚本	デヴィッド・アイアー	David Eyre	
	マイケル・ウォドレー	Michael Wadleigh	
撮影	ジェリー・フィッシャー	Gerry Fisher	
音楽	ジェームズ・ホーナー	James Horner	
出演	アルバート・フィニー	Albert Finney	デュウエイ・ウィルソン
	ダイアン・ヴェノーラ	Diane Venora	レベッカ・ネフ
	トム・ヌーナン	Tom Noonan	ファーガソン
	エドワード・ジェームズ・オルモス	Edward James Olmos	エディ・ホルト
	グレゴリー・ハインズ	Gregory Hines	ホイッティントン
	ディック・オニール	Dick O'Neill	ウォーレン
	デール・バーチ	Dehl Berti	老インディアン
	ピーター・マイケル・ゴーツ	Peter Michael Goetz	ロス
	サム・グレイ	Sam Gray	市長

ラルフ・ベル	Ralph Bell	総監
マックス・M・ブラウン	Max M. Brown	クリストファー・ヴァン・ダー・ヴィアー
アン・マリー・ポータモ	Anne Marie Pohtamo	ポーリーン・ヴァン・ダー・ヴィアー
サラ・フェルダー	Sarah Felder	
レジナルド・ヴェルジョンソン	Reginald VelJohnson	
ジェームズ・トルカン	James Tolkan	